

会

告

伊勢湾台風被害会員の会費延納について

先般の伊勢湾台風により甚大なる被害をうけられた会員に対しては、本部において会費の一カ年間延納を認められますから、至急（昭和 35 年 1 月末日まで）被害状況を具体的に記入の上東海支部長宛御申出で下さい。

名古屋市千種区不老町名古屋大学工学部内 東海支部長 佐 野 幸 吉

東海支部地区被災会員 殿

第 4 回材料試験連合講演会講演募集

主 催 日本学術会議材料試験研究連絡委員会および日本鉄鋼協会、ほか 15 学協会共催

日 時 昭和35年 9 月 9 日（金）、10 日（土）

会 場 京都大学工学部共同講義室

講演申込

1. 参加学会所属の会員は当該学会を通じて申込みこと。
2. 講演内容は発表されたもので差支えないが、最近の研究に属するものが望ましい。
3. 講演時間は約 20 分（討論を含む）の予定。
4. 講演の採択などは材料試験連合講演会運営委員会に一任されたい。
5. 申込用紙は B 5 版、記載事項
 - a. 講演題目、b. 梗概約 200 字、c. 講演部門名、d. 講演ならびに連名者の各氏名、勤務先、通信先、学会員資格、年令（連名の場合には登壇者に○印をつけること）e. 講演題目、氏名、勤務先には英文を付記すること、f. スライド使用の有無（大きさは 35 mm）g. 欧文論文集へ投稿希望の有無。

注、第Ⅰ部 金属材料、第Ⅱ部 非金属材料（有機物、無機物）第Ⅲ部 一般（材料試験機その他）
申込締切 昭和35年 5 月 30 日（月）（所属学会必着）

講演前刷 聴講者のテキストとし、あわせて講演時間の短縮、掛図などの節約のため、講演者全部の講演前刷を作るので、講演者は前刷原稿を必ず期日までに所属学会へ提出されたい。

- a. 講演前刷原稿提出期日 7 月 4 日（月）
- b. 前刷原稿は規定の原稿用紙 2 枚以内（図表、写真を含めて邦文で約 2,600 字）に明瞭に墨書し、なるべく余白を避けるよう留意のこと。
- c. 講演前刷はオフセットになるので写真も入れられる。原稿用紙は講演申込者に所属学会から送り、所定用紙以外の用紙に書いた原稿は受け付けない。

会員名簿（昭和 34・35 年版）について

昭和 34・35 年版の会員名簿の編集を進めていましたが、ようやくこの程完成しました。今回は従来の掲載事項のほか国内国外関係諸団体などを収録してあります。

すでに名簿代金を添えて御申込の方には送付致しましたが、なお多少の残部がありますので御頒ち致します。御入要の方は至急下記金額（郵便切手でも結構です）を添え協会まで御申込下さい。

会員（新たに御申込の会員特価）150 円

一般

200 円